



9月1日は防災の日

99年前の9月1日、関東地方で大地震が起こり、東京・神奈川を中心に10万5千人もの死者・行方不明者を出しました。この地震による災害を忘れないために「9月1日は防災の日」と定められ、自然災害に備える日としています。

日本ではいつ、どこで大地震が起きても不思議ではありません。地震だけではなく、台風や大雨、大雪、竜巻、火山の噴火もあります。富士山や浅間山が噴火すると埼玉県も被害を受けるでしょう。

「防災の日」をきっかけに災害から身を守ることを考えましょう。

あなたは知っていますか？

- 1.地域の避難所がどこにあるか知っていますか？《はい・いいえ》
- 2.食料と水をどれくらい貯めればいいのか知っていますか？《はい・いいえ》
- 3.火災時に何番に電話すればいいのか知っていますか？《はい・いいえ》
- 4.消火器の使い方を知っていますか？《はい・いいえ》



◆住んでいる地域のハザードマップを確認しましょう。

ハザードマップとは、災害の被害が発生する可能性の高いエリアを地図上に表したものです。この地図で自分が住んでいる土地の災害被害を予測することができます。

ハザードマップを見たら「避難所の場所」と「避難所までの道筋」を確認しましょう。

Q. ハザードマップはどこで貰えますか？

A. 現在住んでいる市町村で貰うことができます。

ふじみ野市
ハザードマップ



◆自分の身を守る行動をシュミレーションしましょう。

地震や自然災害に見舞われたときには、まず自分自身が安全な場所に避難し、余震や火事に備えます。

富士見市
防災ガイド



◆災害に備えた対策を行きましょう。

- ① 災害時の避難先を家族で話し合いきめておく。
⇒ 避難所は地域ごとに定められています。(公民館、学校、公共施設など)
- ② 携帯電話が使えないときでも家族・知人・友人と連絡できる方法をきめておく。
⇒ 災害用伝言ダイヤル(171)は、被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できるサービスです。
※ NTT 東日本・NTT 西日本の加入電話、NTT ドコモの携帯電話から利用できます。
- ③ 災害に備えて「人数×3日分の食品」を用意する。
⇒ 長期保存(5年間)ができる食品が販売されています。おコメや缶詰、レトルト食品を多めに購入して、3日分を貯蔵しておくという方法もあります。



FICEC
生活相談あれこれ

FICEC では土曜日・日曜日も
生活相談を受け付けます。
月～土 10:00～16:00、日 13:00～16:00



永住ビザをもっているフィリピン人です。夫と離婚する場合、入管に行って何か手続きをする必要はありますか。

質問の方については手続きの必要はありません。なお、家族滞在、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等の在留資格をもって在留されている方のうち、配偶者としての身分が在留資格の基礎になっている方の場合のみ、配偶者と離婚または死別したときは、14日以内に入管に届け出る必要があります。怠ると20万円以下の罰金に処せられることがある他、次のビザの申請に影響する可能性があります。

私は中国人で、3年前から埼玉県に住んでいます。中国にいる18歳の息子は高校を卒業した後、来日する予定です。日本語学校に入学が決まったのですが入学前に基本的な日本語を学ぶための無料のクラスはありますか？

埼玉県内には、日本人ボランティアや非営利団体による無料の日本語教室がたくさんあります。地域の日本語教室の詳しい情報は市役所などで聞いてください。また、「埼玉県国際交流協会 日本語教室 (<https://sia1.jp/foreign/japanese/>)」で検索することもできます。自分の住んでいる場所と日時が合う教室が見つければ、あとは教室に行くだけで、予約の必要はありません。がんばってください！

ふじみ野市

『外国語版生活ガイドブック』

転入届、結婚、出産、税金、ごみの出し方、健康保険、福祉と医療、子どもの福祉、学校など大切な情報がいっぱい。
市役所市民課、公民館、ふじみの国際交流センターなどでお渡ししています。



無料です。

- ・ 英語
- ・ やさしい日本語
- ・ 中国語
- ・ フィリピン語
- ・ ポルトガル語
- ・ 韓国語
- ・ ベトナム語
- ・ ネパール語

Café FICEC
Only English café



9月から、毎月第1日曜日午後2時からの開催です。90分間、英語だけで会話を楽しむ集まりです。お茶をしながら仲間を作りませんか？

- 日時／10月2日(日) 14:00～15:30
- 場所／ふじみの国際交流センター
- 参加費／500円（お茶代）
- 定員／12名
- 申込み／049-256-4290



公益財団法人
つなぐいのち基金

外国ルーツの子どもたちのための
「絵コンテスト」

近隣の施設で開催した展覧会が8月で終了し、9月からはFICECに展示の予定です。
9カ国、33人の子どもたちの44枚の絵を見に来てください。
日程などはFICECホームページをご覧ください。

